

平成 22 年度秋期 IT パスポート試験・中間対策のポイント

IT パスポート試験は、平成 21 年度春期に開始され、平成 21 年度秋期、平成 22 年度春期と 3 回の実施されています。中間は 1 回につき 3 問出題され、一つの間は四つの小問から構成されています（問 89～問 100 の 12 の小問）ので、3 回分の試験では全部で 36 問（小問）になります。ここでは、この 36 問（小問）について分析し、平成 22 年度秋期の試験対策のポイントを考えます。

表 1 は分野別の出題数、表 2 は大分類別の出題数を表しています。

表 1 分野別出題数

	分野	平成 22 年度 春期	平成 21 年度 秋期	平成 21 年度 春期	合計	構成比率
1	ストラテジ系	5	7	4	16	44.5%
2	マネジメント系	4	0	3	7	19.4%
3	テクノロジー系	3	5	5	13	36.1%
	合計	12	12	12	36	100.0%

分野別の 100 問全体の構成比率は、ストラテジ系 35%、マネジメント系 25%、テクノロジー系 40%です。100 問全体の構成比率と比較して、中間では、ストラテジ系の構成比率が高く、マネジメント系とテクノロジー系の構成比率が低くなっています。

表 2 大分類別出題数

	大分類	平成 22 年度 春期	平成 21 年度 秋期	平成 21 年度 春期	合計	構成比率
1	企業と法務	0	4	4	8	22.2%
2	経営戦略	4	2	0	6	16.7%
3	システム戦略	1	1	0	2	5.6%
4	開発技術	0	0	0	0	0.0%
5	プロジェクトマネジメント	4	0	0	4	11.1%
6	サービスマネジメント	0	0	3	3	8.3%
7	基礎理論	1	1	3	5	13.9%
8	コンピュータシステム	0	0	0	0	0.0%
9	技術要素	2	4	2	8	22.2%
	合計	12	12	12	36	100.0%

大分類の中で、企業と法務、技術要素、経営戦略の出題がベスト 3 であり、この 3 分類で 61.1%を占めています。

分野別の過去の出題内容と対策のポイントを以下にまとめました。

ストラテジ系	
過去の出題内容（16問）	対策のポイント
① OR・IE（7問） 表の分析と理解，円グラフ，積上げ棒グラフ，作業時間と進捗率のグラフ，バブルチャート，ABC分析	① 表やグラフ 【新傾向】ポートフォリオ図，折れ線グラフ，パレート図，ヒストグラム，管理図，決定表
② 経営戦略手法（6問） 表計算，SWOT分析	② 表計算（旧・初級システムアドミニストレータ試験・午後の前半の問題レベル），各種分析手法 【新傾向】PPM，マーケティング
③ 業務プロセス（2問） DFD	③ DFD 【新傾向】E-R図，状態遷移図
④ 会計・財務（1問） 請求金額	④ 【新傾向】在庫評価額，売上原価，損益分岐点

マネジメント系	
過去の出題内容（7問）	対策のポイント
① プロジェクトマネジメント（4問） WBS，アローダイアグラム，作業終了日（表）	① アローダイアグラム 【新傾向】進捗率，要員の追加，開発費用
② サービスマネジメント（3問） 1日の業務量，作業時間	② サービス時間，サービス担当者的人数とサービス効率 【新傾向】顧客待ち時間，サービスにかかる費用
	③ 【新傾向】システムテスト，運用テスト

テクノロジー系	
過去の出題内容（13問）	対策のポイント
① データベース（7問） バックアップ容量，レコード件数，主キー，正規化，抽出条件，結合する表	① 主キー，外部キー，容量や件数，表操作 【新傾向】データベース構造の変更，バックアップ方式の比較，複数の表の入力順
② アルゴリズム（4問） 流れ図	② 流れ図
③ ネットワーク（2問） 障害の原因箇所	③ 【新傾向】L2SW/L3SWのネットワーク，接続可能な機器の台数
	④ 【新傾向】確率，順列と組合せ，集合
	⑤ 【新傾向】暗号化，鍵の数